

◎チェルノブイリ救援・中部では、戸別訪問による募金活動は一切しておりません。不審なカンパ要請には充分ご注意ください。

ポレーシェ

・・・チェルノブイリに思いをよせて

チェルノブイリ救援・中部 事務局から 1994.8.22 No.23

いのちのゆりかごキャンペーン

～目標まであと一台分(80万)～



(絵・キャンペーンポスターより)

6月より現地に保育器を送ろうと開始した「いのちのゆりかごキャンペーン」は現在(8月10日)2377口のカンパがあり、保育器6台分にあたる480万1309円が寄せられています。ご協力下さった皆様ありがとうございました。

目標とする7台までもう少しですどうぞご協力ください。救援・中部に参加するグループとしては「救援・岐阜」および大垣ムラサキツユクサの会によって最初に行われたということもあり、岐阜県の皆様から多くのご支援をいただきました。またその後昨年暮れにミルクキャンペーンを展開した「チェルノブイリ救援基金・浜松」もこのキャンペーンを開始し、さらに広がりを見せています。

「救援・岐阜」がこのキャンペーンのためにと製作したTシャツとステッカーも人気が高く増刷をしています。

またさらに内容の深い医療研修のため一昨年来日した女性医師リュダさんが再度来日します。またウクライナ現地の救援窓口である「移住基金」の代表のヴラジミール・キリチャンスキー氏が来日します。(尚、この来日予定が前回お知らせした予定より遅れる状況となったため、このお知らせのためポレーシェの発行をみあわせていました。お詫びします。)

いのちのゆりかごキャンペーン

主催：チェルノブイリ救援・中部

キャンペーン実施担当：チェルノブイリ救援・岐阜
大垣ムラサキツユクサの会

(またチェルノブイリ救援基金・浜松でも実施中)

期間：今年6月～9月末

募金方法：1口 2000円

郵便振替口座番号：チェルノブイリ救援・岐阜 00850-5-6531

またはチェルノブイリ救援・中部口座(最終頁掲載)でも可。

キャンペーンの問い合わせ先：岐阜市大門町12 上宮寺

小笠原まや TEL:0582-65-38

FAX:0582-72-2348

私達はこのキャンペーンを通じて、保育器(約80万円)の器械を現地小児産婦人科病院に送ろうと考えています。1口2000円だと1台購入するのに400口必要で達成までなかなか大変ですが、学校のクラス単位などでご協力して頂ければと願っています。

またこのキャンペーンのために、Tシャツ、ステッカー、ポスターを製作し販売することにしました。Tシャツは一枚1500円、ステッカーは1枚200円で販売する予定ですが、1口2000円のカンパを頂いた方にはオリジナルステッカー1枚をお送りしています。

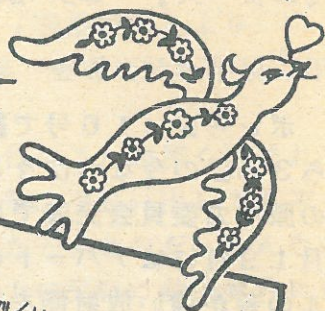
尚、このキャンペーン実施のため「救援・岐阜」のメンバーは、猛暑の中毎週集まってパンフやポスターの作成、ステッカー発送作業などを行っています。街頭募金も7月16日岐阜市商店街で行いました。また次のページは皆様のメッセージを集めたもので全て救援・岐阜で作成しました。(本当に御苦労さまです。
(一))

竹内さん、救援・中部スタッフとしてキエフ留学へ

救援・中部では事務局スタッフを強化したいと、立正校成会の「国内NGO人材育成支援計画」の研修助成プログラムに応募したところ全国でたった一名の難関を突破し、救援・中部メンバーの竹内高明さんが助成を受けることになりました。竹内さんはウクライナのキエフ総合大学で語学研修を受けるとともに現地救援窓口での実地研修を約2年に渡って行う予定です。

お年玉を赤ちゃんの
ために—。
赤ちゃんの大好きは
小学3年生です。
H市 S.T.

岐阜からウクライナへ—



少額で、赤ちゃんの命を救
う方には足りないと思いますが、
強く生きてくださるよう願
いをいれたいめます。

T市 Y.M.

チェルノブイリの事故の翌週に
結婚した私にも、ようやく子供
が生まれました。ですから、他
人事ではありません。
少しですが、お役に立てれば
うれしいです。

E市 M.K.

…双子の息子達も1600gしかな
くて、2人とも保育器のお世話にな
りました。おかげで、元気に今春入
学しました。今日もTVで保育器の
大切さと数の少なさを放送しま
した。(日本の事ですが…)おす
かですが、息子2人分2口
送金いたします。

R.T.

募金にそえて、
あなたにかいメッセージ
をたくさんいただきま
した。ありがとう
ございます。

リエマ子のため、手も足も不
自由で、車椅子の生活をし
ていらっしゃる女性です。それ
で、11名他の弱い立場の人
の身に心をよせていらっしゃいます。
O市 T.S. (11/14記)

O市

T.S.

我子は0才の時、肝芽腫
のためあと30分遅かったら死
んでいました。保育器のおかげ
で命をうけました。(中略)
外国の赤ちゃんも我子と思い
たとえ1人でも助かってほしいと
願います。

T町 M.K.

【ニュース】 あなたが知らされていないこと ～台湾アパート放射能汚染事件のその後～

ポレーシェ16号で紹介した、台湾のアパート放射能汚染事件は最初の発見から3年目の今なお次々と新たな汚染が発見され、人々を不安に陥れている。政府の原子力委員会発表では、今年6月24日に26番目の汚染家屋が発見され、7月19日にはアパートの鉄筋だけでなく、台北市内の道路上の下水道のマンホールの蓋が強い放射能を帯びているのを、原子力委員会の移動測定車が発見した。蓋の裏面の測定値は一時間あたり50マイクロ・シーベルトにも及んだ。ちなみに自然放射能の値は約0.1で500倍にも当たる。昨年チェルノブイリ原発を訪問した救援・中部の河田さんたちがチェルノブイリ4号炉の裏門の地面で測定したのは最大毎時7マイクロ・シーベルトであった。これからも、台湾の汚染がいかに凄まじいかが分かる。政府は新たな汚染を発見するため住民に呼びかけ、1982～3年頃に建てたアパートの住人で不安がある人にはTLD（放射能検地器の一種）を貸し出す、と発表したところ申込みが殺到した。これまで2万5千～3万戸の調査済み住宅のうち、1～2%（すなわち300～600戸）で汚染が発見されている。政府はなお2万戸の調査が必要、としている。汚染アパートのひとつ、民生別荘の住民たちが昨年広島で健康診断を受けたことで、腰の重い台湾政府もようやく住民の健康診断を始めた。最近中間発表があったが、それによれば20才以下の子供たちに甲状腺障害や先天性心臓欠陥、染色体異常等が見られている。

台湾におけるアパートの放射能汚染は、何らかの理由で強力な（恐らく数10キュリー～100キュリー）のコバルト60線源（工業用または医療用）がノーチェックのまま輸入され鉄くずと一緒に溶かされて、鉄筋やその他の鉄製品に加工されたと考えられている。今年一月には、基隆港に陸揚げされたコンテナ1個に山積みの“磁石”に放射能のマークがついているのが発見され、キロあたり14000ベクレルのトリウム232（半減期140億年）が検出され陸揚げを拒否された。また、過去にはアメリカで放射能の安全基準をオーバーした原発のスクラップ鉄材が20万トンも輸入され、溶かされて使われてしまったが、その行方は未だに不明である。鉄や銅などのリサイクルが一層進められる趨勢の今後、こうした廃棄物による放射能汚染は人ごとではない。果たして日本は大丈夫なのだろうか。

以上

被曝50年を前にして

「原爆の子 広島の子」(岩波書店)より

沖本隆子 (執筆時中学二年 被曝当時小学校二年)

忘れもしない昭和二十年八月六日、私の胸にはこの日のことが深く刻まれている。一瞬にして多くの尊い人命を奪ったあの残酷な戦争、今思い出してもぞっとする。私もあの時、かけがえのない父母や兄弟を失った一人なのだ。みんなあの原爆のために、次から次へばたばたと倒れていった。上の兄は、勤労奉仕にいったままで行方不明。下の兄は全身に火傷をおって、あくる日に己斐小学校でなくなった。死体をそのまま己斐小学校において、父母や姉妹達と田舎へ帰った。母は、田舎にはよい医者もないので、町へ帰って養生をするといっって町へいかれたが、そのあくる日には急に悪くなったので、夜になっておじさんが、私達に町へくるようにといっってこられた。父と私と妹の三人は朝早く一番の列車で町へ出た。町についたところが、何かぶーんとくさいようなにおいがしてきて、そこらの有り様といったら、あれほうだいにあって、前の広島の姿はどこにも見られなかった。どうにか家についたと思ったら、母はちょっと前に息をひきとったということだった。私はその時、思うぞんぶん泣いた。母の死体は川原の原っぱで焼いた。あっちでも、こっちでも、人の死体をたくさん焼いていた。そして母の遺骨を持ってその晩田舎のおじさんの家についたと思ったら、すぐ姉がなくなった。まだ小さかった私は、どうしてよいかわからなかったが、あとにのこった父と妹の看病を一生懸命にした。だが、かわいかった妹も、姉の葬式のすんだあくる日に、また死んだ。父は姉の葬式には出ることが出来たが、妹の葬式には、もう出る気力はなくなっていた。姉や妹の葬式の時には参って下さったお寺のおぼうさんも、やはり毒を吸っておられたのでしょ。お父さんの葬式の時は、もうおられませんでした。

こうして次から次へと、みんなが死んでいき、一番後にのこった父は、よほど心細かったに違ひありません。なのに、私が父に、「お父さん、今朝はどんなの。」と聞くと、父はいつも「今朝は少しよくなったよ。」と言っっては、私を安心させようと思っしておられました。一方体の方は悪くなるばかりでした。九月十日の朝、父は後に一人残った私のことを心配しながら、この世を去った。父は死ぬ前にも、よく「お父さんは、死にたくはない。原爆で家も服も焼かれたから、ぼろを着ても、田舎にいて二人で百姓をして行こう。」といっしておられたのに……。 (略) たとえ国と国の戦争はなくても、日本の国の中では、たえず同じ人間同志でありながら戦争をしています。そんなことでは、いつまでも平和な国にはなれませぬ。平和な国をきずきあげてゆくためには、まずお互いの心がけが必要だと思っます。

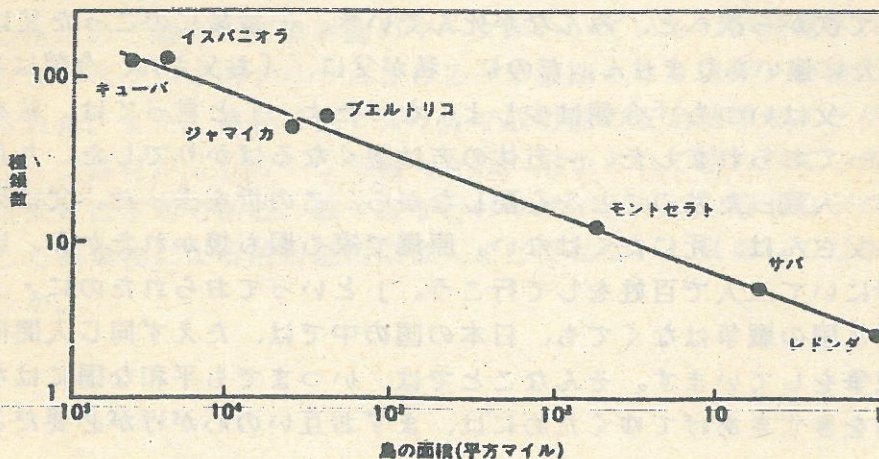
特集「種の絶滅時代と遺伝子汚染」 第一回 (講演「種の絶滅時代と遺伝子汚染」内容から抜粋、講演河田昌東1989.11.21)

○種の絶滅と地球の温度

学問的に調べてみますと、一年間に地球全体で、大体4000から6000の種の生物が絶えています。これは大変なことです。一日に大体10種類くらいの生物が地球上から消えていっているのです。これは自然状態の減少の数万倍のスピードです。今日お話するのは、なぜそのように生物種が消えていくのかという問題です。

地球の誕生は46億年くらい前と言われていいますから、もっとずっと前で6億年くらい前から生物が徐々に増えてきました。だんだん増えて現在に至りますが、その途中、地球の環境が変動するたびに生物の種類数がズドンと落ち込む時期があります。調べてみるとこのズドンと落ち込む時期と炭酸ガス濃度が急に上下した時が非常によく対応していることが分かりました。このことが示しているのは、炭酸ガス濃度が変わるといのは地球の環境が非常に大きく変わることです。

下に面白いグラフがあります。これは生物の種類と生物が住みうる面積の大きさの関係を研究したレポートですが、キューバとかジャマイカとかあの辺の生物の種類をシラミツブシに調べて、その中で両棲類とか爬虫類をとり上げて島の面積と生物の種の数を対応させたグラフなのです。非常にきれいに対応しています。大ざっぱに言って、生物が住みうる面積が10分の1になれば、生物の種の数は半分に減るといことが分かります。こういうことから、現在熱帯雨林がどのくらい減っていけば、種が何種くらい減っていくのだろうかという推定がなりたちます。(次ページへ)



○85%が死に絶えたゼニガタアザラシと食べ物

北海のゼニガタアザラシは、大体2万頭くらいいると推定されていました。それが、1988年4月から1989年2月までのたった10ヶ月の間に1万7000頭が死んで打ち上げられてしまったのです。1万7000頭というのは実際に数えた数です。北海のアザラシは、もう85%が死に絶えてしまったのです。本当に大変なことです。

オランダの生物研究所は原因を調べるために、北海でとれた魚と大西洋でとれた魚をプールで飼って、それぞれの海の魚を与えて続けるという大変な実験をしました。そして繁殖率を調べました。すると、北海の魚を食べたアザラシの方は、繁殖率が大幅に低下したのです。40%に低下しました。しかも、生まれてきた子供も、体重が非常に小さかったのです。それで、これは魚が原因である、食べ物が原因である、ということになりました。

また、アザラシの体内からは、150種くらいの化学物質が検出されたと言われています。よく引き合いに出されるPCBとかBHCとかDDTとか有機塩素系の化合物です。農薬などです。これらは安定でこわれにくいので、いったん環境に出されると、いつまでも残留します。しかも脂肪細胞にとけやすいので、アザラシのような脂肪の多い動物にたまります。

○人工的に作りだした化学物質は約1000万種類、

今までに人類が人工的に作り出した化学物質は、約1000万種類くらいです。ものすごい数です。CAS、ケミカル・アブストラクツ・サービスというのがあります。アメリカの化学会が世界中で新しく合成されたものを全部リストして、合成の方法とか性質を調べ上げて出版しています。これは大学などでも見ることができますが、1965年には一年間に新しく登録された化学物質の数は、約21万種類です。1987年になると、一年間に約61万種類です。1965以前のものも加えると合計1000万種類くらいになるというわけです。その全部が海に出ていくわけではありませんが、相当のものが生活の中で使われて、最終的には大気とか川を通じて海に流れていきます。(次回ポレーシェに続く)

事務局維持会員入会のお願い

あなたも救援・中部の維持会員になって下さい。救援を続けるために事務局維持費用が必要です。

○維持会員入会費 10,000円/年 (または1000円/月)

郵便振替口座：名古屋8-108610

(*通信欄に必ず維持会員申込みと記入して下さい)

＊ ＊ お知らせとお願い ＊ ＊

・皆様の宛名住所および氏名は分かり次第常に内容を修正するよう努めていますがポレーシェ発送日と宛名修正作業のずれにより古いままの宛名ラベルで発送される場合があります。失礼をお許し下さい。

・前回のポレーシェ発送の際、宛名ラベルの張り付けが不完全だったためはがれ、いくつか宛名不明で返送されてきました。まだお手元に届いていない方はお手数ですがお知らせください。また大量のポレーシェの発送作業を各グループで分担しています。このため差し出し人名が救援・中部ではなく各グループまたは個人名の場合がありました。ご了承下さい。

・文通をしている皆様へ 郵便料金の高騰は日本よりもウクライナの方がすさまじいようです。昨年6月と比較してみますと、現地から日本へ手紙を送るのにかかる郵送代金は今年約170倍に上がりました。現地通貨（ルーブル）を私達が救援を開始した1990年と対ドルレートで比較しますと実に3500倍にもなっています。文通が途絶えたという方が多いかと思えます。現地の実状は現在このようになっています。

・救援中部のTシャツができました。一枚1500円です。ステッカーは一枚200円です。

・「たった一回の原発事故で」（救援・中部 編）が地湧社より発売されています。ご希望の方は地湧社または救援・中部まで。一冊515円＋送料51円

地湧社：郵便振替口座 東京2-36341

東京都千代田区神田東松下町十二番一号（ミトモ第二ビル）

・「とどけウクライナへ 私たちの救援日誌」（坂東弘美著 八月書館） 定価1648円 書店または救援・中部までご注文ください。

・被災地の家族や子供たちから届いた沢山の手紙や絵が「絵はがき集」になりました。1セット5枚で300円です。救援・中部まで直接お申込みください。

・チェルノブイリ救援・中部のテレフォンカード 一枚1000円50度数。

・現地ジャーナリストのネチポレンコさんおよび小児科医師ライサさんの来日講演録全文。専門家の解説つき 一部350円。

チェルノブイリ救援・中部（郵政省処理システムの変更に伴い下記の郵便振替口座 00880-7-108610、に変更されました。尚、旧振替用紙と番号でも振込は可能です。旧番号：名古屋8-108610）

事務局 〒466 名古屋市昭和区楽園町137 1-10

TEL.FAX:052-836-1073（月、水、金曜日10:00-15:00） 代表：寺町みどり

（問い合わせはなるべく郵便で、できれば切手を添えた封筒を同封してください）